第28回　全道ユース(U-15)フットサル大会
道南ブロック予選　開催要項

1. 主　　旨　日本フットサル界の将来を担うジュニアユース年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、第 28 回全道ユース(U-15)フットサル大会の道南ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名　　称　第 28 回　全道ユース(U-15)フットサル大会道南ブロック予選
3. 主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主　　管　室蘭地区サッカー協会、道南ブロック第 3 種委員会
5. 後　　援　北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、開催中学校市教育委員会
6. 期　　日　2016 年 11 月 12 日(土)～2016 年 11 月 13 日(日)
7. 会　　場　室蘭地区・中学校体育館(予定)
8. 参加資格
   ⑴ フットサルチームの場合
      ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 3 種」、または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
      一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
      ② 前項のチームに所属する 2001 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
      ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
   ⑵ サッカーチームの場合
      ① 公益財団法人日本サッカー協会に「3 種」、「4 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
      ② 前項のチームに所属する 2001 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
      ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
   ⑶ 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
   ⑷ 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
   ⑸ 本大会の地区予選を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
   ⑹ 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
      ① フットサルチームの場合　：　登録料 2,000 円
      ② サッカーチームの場合　：　登録料 4,000 円
9. 参加チームとその数　参加チームは、次により選出された 8 チームとする。
   各地区の出場枠は次のとおりとする。
   ・函館地区：3チーム
   ・苫小牧地区：2チーム
   ・室蘭地区：3チーム
10. 大会形式
   ⑴ 1 グループ 4 チームとして、2 グループで 1 次ラウンド(総当り戦)を行う。
   ⑵ 決勝ラウンドは、1 次ラウンド各グループ 1・2・3 位の 6 チームがトーナメント方式で行う。
   ⑶ 決勝ラウンドの組合せは、初戦では 1 次ラウンドの同一グループ以外の 2 位と 3 位

が対戦するよう配慮する。1 位はシードとする。

⑷ 3 位決定戦を行う。

⑸ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑹ 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① チーム内の対戦成績

② チーム内の得失点差

③ チーム内の総得点数

④ グループ内での総得失点差

⑤ グループ内での総得点数

⑥ PK 方式（1 チーム 3 名による 3 本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。）により決定する。

11. 競 技 規 則　大会実施年度の（公財）日本サッカー協会フットサル競技規則による

12. 競技会規定　以下の項目については、本大会で規定する。

⑴ 使用球は、フットサル用4号ボールとする。

⑵ 交代要員の数は、7 名以内とする。

⑶ ベンチに入ることのできる人数は 10 名以内（交代要員 7 名、役員 3 名以内）とする。

⑷ ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がコールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥ ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程（2016 年 4 月 1 日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。

第 5 条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から 8cm に変更）

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

⑸ 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地　面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニング

シューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

⑹ ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑺ 試合時間は、20 分間（前後半各 10 分間）のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは、3 分間とする（前半終了から後半開始前まで）。

⑻ タイムアウトは適用しない。

13 懲　　罰

⑴ 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑵ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

⑶ 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

⑷ 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

⑸ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合（ただし、第 28 回全道ユース（U-15）フットサル大会に出場するチームはこの大会で行うこと。）にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑹ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参　加　料　　参加料 10,000 円（消費税込）

15. 参 加 申 込

⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。

⑵ 参加申込は所定の申込書（Excel）に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てに E-mail で送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

⑶ 参加料 10,000 円（消費税込）は当日徴収する。

⑷ 親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。なお、2016 年度中に提出済みの場合は不要。

⑸ 申込締切日　2016 年 11 月7日（月）　17 時まで　厳守

⑹ 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

⑺ 申込先　（A）（公財）北海道サッカー協会
〒062-0912　札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター　内
TEL 011-825-1100　FAX 011-825-1101
・参加申込書（E-mail）
※選手登録番号を必ず記載のこと
・地区予選結果（E-mail）
・プライバシーポリシー同意書（E-mail）
・親権者同意書（郵送）

（B）室蘭地区サッカー協会
〒050-0074　室蘭市中島町1丁目24-2
中島商店会コンソーシアム内
℡＆FAX　０１４３－４７－８３１５
E-mail：ryoichi.iuca.@nifty.com
・参加申込書（E-mail）
※選手登録番号を必ず記載のこと

16. 組　合　せ　　組み合わせは、主管地区サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は、主管地区協会より各地区協会と参加チームに E-mail にて連絡する。

17. 帯同審判
⑴ 今大会の審判については、室蘭地区サッカー協会（第3種委員会）の審判員会で行う。
⑵ 不帯同審判料は不要。

18. 監督会議
⑴ 日　　時 ： 2016年11月12日（土） 時間未定
⑵ 会　　場 ： 室蘭地区・中学校体育館（予定）

19. 開会式
行わない。

20. 表彰・閉会式
行わない。

21. 負傷及び事故の責任
⑴ 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
⑵ 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

22. その他
⑴ マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の60分前（ただし、第1試合は試合開始30分前）に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、電子選手証等の確認、諸注意事項の説明等を行う。
⑵ 電子選手証等
各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行のフットサル電子登録証の写し（写真が登録されたもの）又は選手証（写真が貼付されたもの）を、監督会議及び試合会場に持参すること。いずれかが確認できない場合は、試合に出場できない。
⑶ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
⑷ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
⑸ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
⑹ 出場の成績上位4チームには、2016年12月3日(土)～4日(日)、北海道立野幌総合運動公園総合体育館で開催される第28回 全道ユース（U-15）フットサル大会兼第22回 全日本ユース（U-15）フットサル大会北海道予選への参加を義務づける。

以 上